

第1回岡崎市スポーツ施設配置整備方針検討委員会会議録

- 1 日 時 平成27年11月20日（金） 午前10時～午前12時
- 2 場 所 岡崎市役所 西庁舎 7階 702号室
- 3 出席委員 永田靖章、築瀬歩、三井政昭、関浩、川合基正、鈴木尚子
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 事務局 小屋裕正、爲井温人、山田能正、稲吉幹也
- 7 議 題 (1) スポーツ施設配置整備方針のあらまし
(2) 検討委員会スケジュール
(3) 岡崎市スポーツ施設に関するアンケート調査

8 議事主旨

市民スポーツ課長の司会にて、市民生活部長のあいさつ、委員委嘱、検討委員会の設置についての説明、委員長を選出を行った。委員長は互選により永田委員が選出された。委員長職務代理は築瀬委員が指名された。会議の公開について事務局が説明した後、議長を務める永田委員長により議題の審議が進められた。

(1) スポーツ施設配置整備方針のあらまし

事務局 (資料を基に説明)

委員長 この件について何かご質問、ご意見があればお願いします。

委員A 資料1-3について住所など要らない情報を省き、課題について見やすくしてほしいです。また、市民ニーズを把握して、満足度をマップ表現してほしいです。

高齢化社会になってきているので、高齢者の視点をもっとあったほうが良いのではないかと思います。

稼働率を、それぞれのスポーツにおいて把握できれば、もっと細かい分析ができるのではないかと。また、施設の利用人数の情報も載せたほうが良いと思います。

射撃場などについては利用率が低いのではないかとと思うのですが、そのような施設の安全対策などをする必要もないのではないかと思います。

事務局 資料作成など、参考にさせていただきます。

委員長 後ほどでてきますが、アンケートでも満足度をとるのですか。

事務局 はい、とります。

委員長 であるなら多少は反映できるのですね。

事務局 何らかの形で検討いたします。

委員A ニーズ把握については、利用していない人のニーズも把握して、利用してない人も不利にならないようにしてほしいです。また、地元に対しても調査したほうがいろいろな意見が聞けるのではないかと思います。

委員長 ただ今の意見を参考にしてください。他にはいかがでしょうか。

委員B 地区の人口密度と施設数の関係がわかる資料を用意してほしいです。人口密度との関係が適正かどうか調べたほうが良いと思います。

委員C 未設置施設状況についてスポーツ推進員にも意見があり、意見把握をお願いします。

委員長 後で説明があると思いますが、アンケートはスポーツ推進員にも行いますか。

事務局 はい、行います。

委員D 一般市民がより多く使えるのは大事だが、少数団体の競技のための施設は稼働率が低いなどの理由だけで無くすことがないようにしてほしいです。少ないにしても、市民がそれを通してスポーツを楽しんでいます。競技団体の意見を反映するところがあってもいいのではないかと思います。

委員長 射撃場のような特殊施設は市外から人が集まるのでは。この点も踏まえられたいと思います。

事務局 その点で、埋没させないように冒頭の区分で専用施設として区分し、競技種目の種目としても分けて、取り上げていきたいと考えております。

委員E 稼働率の低い施設について、上げる工夫をすることは大事ですが、大規模施設は広域大会使用などの役割があり、稼働率が低いから必要ないということではないので、両面から稼働率に対し対処していく必要があると思います。

委員B 特に特殊施設にですが、市内だけで判断するよりも近隣の市町の県営の施設との関係性を見たほうが良いと思いますが、もう一方でスポーツ推進計画では、始めましょう、広めましょうに加え、高めましょうということがあります。質を高める施設を簡単に無くすとスポーツ推進計画との整合性が取れなくなります。

委員長 スポーツ施設は、特殊な競技会を行う施設と、日常、住人が自由に使え

る施設は性格が違います。広域大会を使用する施設を普段から一般に開放していると、いざ大会をしようとするときにはかなり補修をしなければならぬことが多いので、どの程度開放するかバランスが大事です。高度化と普及、両方スポーツ振興は含んでいる。その点を抑えたほうが良いでしょう。

- 委員長
事務局
委員B
事務局
- 委員会では計画も作るのでしょうか。
今回は個別の計画ではなく、全体の方針を作る形です。
配置整備には運用に関する方針は含まれるかどうか。たとえば指定管理や、ネーミングライツはどうなのでしょう。
今回は施設配置ということで、配置までです。
岡崎市全体の公共施設の基本的な方針として、指定管理などの方針は作られてしまっています。その原則に当てはまれば、指定管理を行うこととなります。また、公共施設の総合管理計画で岡崎市全体の方針が現在作られており、施設の長寿命化を図りつつ、施設の統廃合を進めるということを決められています。ここで、私どもとしてはスポーツ利用の状況、推進をしていく方向を確認し、独自に長寿命化の考えを作り、スポーツを推進、施設を維持していく形で進めていこうと考えています。高齢者が増えてくるので身近な施設、気軽に行ける施設、これを大事にしていきたい。それを根拠立てて行きたいと考えています。もう一つは、アスリートの育成も大事で、競技の大会会場となる施設もしっかり取り組んでいきたいと考えています。このようなことを踏まえ、既存のものについては、完全な形で営繕の優先順位も含めた形で整理していきたい、不足施設、新規施設については、すべて作ろうとすれば当然財源がないので、事業化に向けての理論の補強、考え方の補強をしていきたいと考えています。
- 委員A
- 施設の必要基準を列挙し、この施設はどの必要基準に基づいて必要なかが判断しやすいと思います。
施設ごとにどれだけの費用が掛かっているかが重要な判断材料になるので、お願いします。
- 委員長
- ありがとうございました。

(2) 検討委員会スケジュール

- 事務局 (資料を基に説明)
- 委員長 この件について何かご質問、ご意見があればお願いします。
- 委員 (質問、意見なし)

(3) 岡崎市スポーツ施設に関するアンケート調査

事務局 (資料を基に説明)

委員長 この件について何かご質問、ご意見があればお願いします。

委員A だれに送るのでしょうか。

事務局 一般用は市内在住の18歳から79歳までの3,600名、それと地元へということで、学区で活躍されているスポーツ推進員119名です。

委員A バランスは大丈夫ですか。

事務局 男女別、年代別に無作為抽出され、地域も人口バランスで抽出されます
委員A 最後の設問ですが、自分が知らない事については書けないのではないかと思います。興味があるものだけでいいのではないですか。

事務局 ごく一般的な手法で、最上位の計画でも同じようにやっているものです。
委員A 一般人の考えがあるデータと、考えがない適当なデータが混ざると使えないデータになってしまうのではないかと思います。

委員長 事務局でまとめてください。

委員長 その他にご質問、ご意見があればお願いします。

委員 (質問、意見なし)

委員長 最後に会議録の調整についてお諮りします。本会議の会議録について、
字句その他整理を要するものについては、その整理を委員長に委任されたいと思います。これにご異議ございませんか。

委員 異議なし。

委員長 本日の議事はすべて終了いたしました。

事務局 次回検討委員会は既に調整させていただいておりますが、3月4日に行います。時間についてはまだ決定しておりませんが、後日また通知いたします。